

6年生 総合的な学習の時間から

6年生が1年生の時、台風により倒れた本校のシンボルツリー神樹の木を何らかの形で学校全体に伝え、残していきたいという思いで活動が始まりました。



6-1の授業で「神樹の木を学校のシンボルツリーとして広めていこう」という単元を組み、まず神樹の木のプレート作りに関わった渡邊 務さんからお話を聞きました。



神樹の木のプレートを手に渡邊さんのお話を聞く児童。



神樹の木の歴史や渡邊さんの思いをお聞きし、これからの活動への手応えを感じた子どもたちでした。